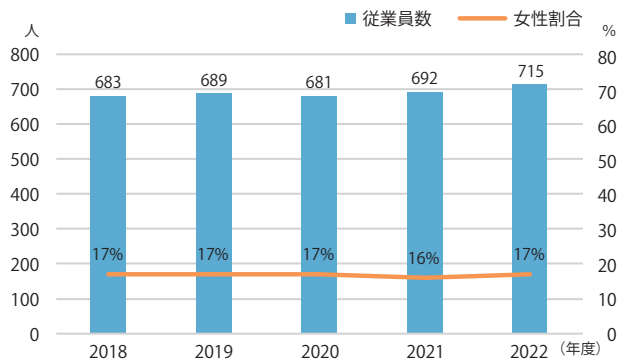


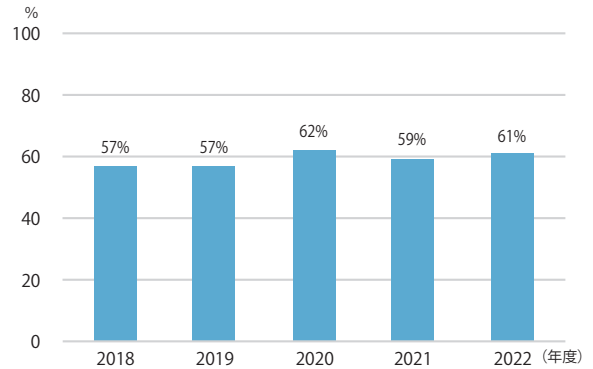
# 非財務ハイライト

## ◆ 従業員数・女性割合



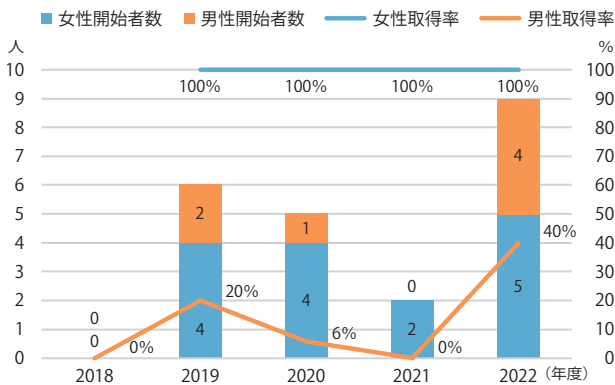
将来を見据えたグローバルでの積極的な人的投資により、従業員数を増やしています。

## ◆ 年間有給休暇取得率(国内勤務従業員)



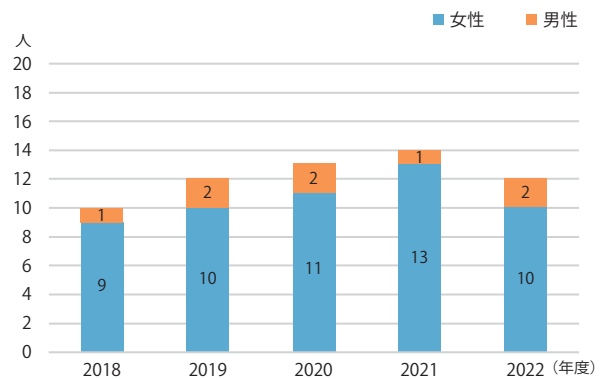
2021年から有給休暇取得推奨日を設けるなど、従業員がより有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組んでいます。

## ◆ 育児休業開始者数・取得率



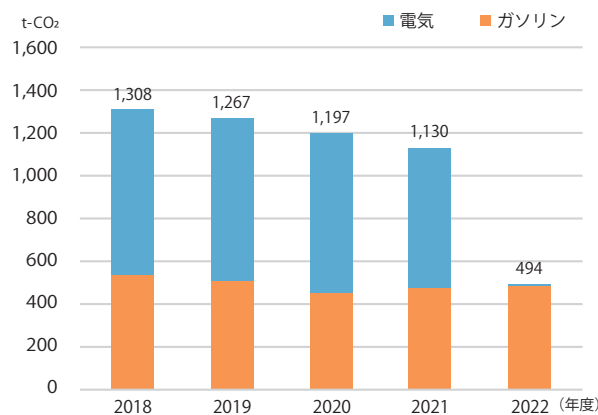
女性従業員の育児休業取得・復職支援はもちろんのこと、男性従業員の育児休業取得促進を目的として、講演・座談会実施による制度内容の周知や休業取得者の体験共有、制度理解を深めるための冊子作成・配布など、育児中の社員を支援するための施策に積極的に取り組んでいます。2022年度は男性の開始者数・取得率共に増加しました。

## ◆ 育児短時間勤務制度利用者数



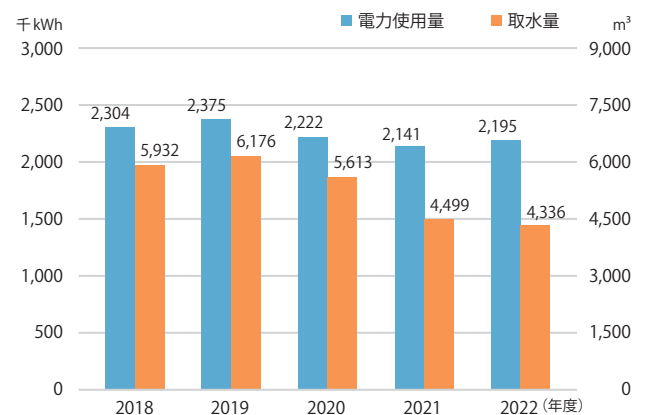
当社の時短勤務制度は、法定3歳未満のところ小学校3年生まで利用可能としています。近年は男性従業員の制度利用も増加傾向となっています。ここ数年、対象女性従業員は全員当該制度を利用して仕事と育児の両立を実現しており、周囲の理解・協力体制も進んでいます。今後も従業員のライフステージに応じた職場環境の整備に努めてまいります。

## ◆ CO<sub>2</sub>排出量(国内)



2022年度からは使用電力を再生可能エネルギー由来の電力に切り替えることにより、電力使用によるCO<sub>2</sub>排出量は大きく減少しました。また、本社工場屋上には太陽光パネルを設置し、太陽光発電電力の自家消費によるCO<sub>2</sub>排出量削減にも取り組んでいます。

## ◆ 電力使用量(国内)・取水量(本社・テクニカルセンター)



当社は、本社工場における主なエネルギー源として電気を使用しています。2022年度は生産高増加に伴い電力使用量が増加しましたが、合理的な生産計画の実施、消灯時間の設定、本社導入のLED照明による消費電力削減など、使用エネルギーの削減に継続して取り組んでいます。